東通村を含む下北５市町村がラインメール青森ＦＣのホームタウンへ加入



加入セレモニー



宇髙 魁人選手から記念品を受け取る畑中村長

このほど、東通村を含む下北地域５市町村が、サッカーチーム『ラインメール青森フットボールクラブ（本拠地：青森市）』のホームタウンに加わりました。

１０月６日、むつ市役所において、加入セレモニーが開催され、ラインメール青森ＦＣの榊 美樹 代表取締役社長と３名の選手らチーム関係者や各市町村長が出席しました。

ラインメール青森ＦＣでは、ホームタウンとなる各市町村で、スポーツを通じた様々な地域貢献活動が行われています。今後、東通村でも、チームを応援するとともに、地域の活性化に向けた活動を連携して進めて参ります。

今後、村公式ＬＩＮＥ等で各ホームでの試合情報をお知らせしていきます。ぜひ、皆さんも試合を会場へ行き、応援しましょう！

尻屋埼灯台１５０周年記念行事 灯台絵画コンテスト２０２６表彰式


畑中村長から受け取る西山さん


三國副会長から受け取る澤頭さん


記念写真

１０月１７日、尻屋埼灯台で「灯台絵画コンテスト２０２６」の表彰式が開催されました。このコンテストは、尻屋埼灯台を管理する公益社団法人燈光会が主催し、灯台への関心を深め、海上交通の安全に対する意識を高めることを目的に開催されたもので、全国から７５０点を超える作品が寄せられました。

今年は、１０月２０日に迎えた尻屋埼灯台の点灯１５０周年を記念し「尻屋埼灯台１５０周年賞」が設けられました。同賞には東通村から、澤頭 じゅんさん（東通小学校３年）と西山 海里さん（東通中学校３年）の２名が選ばれました。表彰式では、澤頭さんが尻屋観光協会の三國 邦博 副会長から、西山さんが畑中村長から、それぞれ賞状を受け取りました。

受賞作品は、今シーズンの参観最終日となる１１月８日まで、尻屋埼灯台内に展示されます。